



# 実感算数

---

## 到達度診断

---

2

【ホップ 3・4】

氏名

---

診断日

年 月 日

---

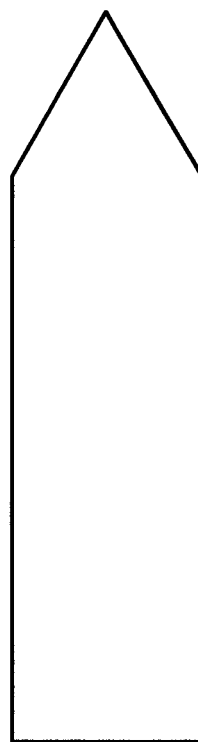
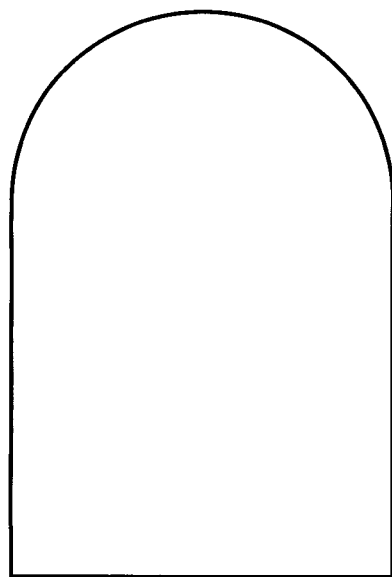
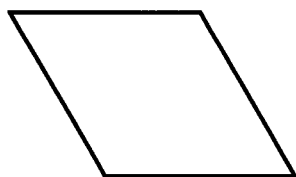
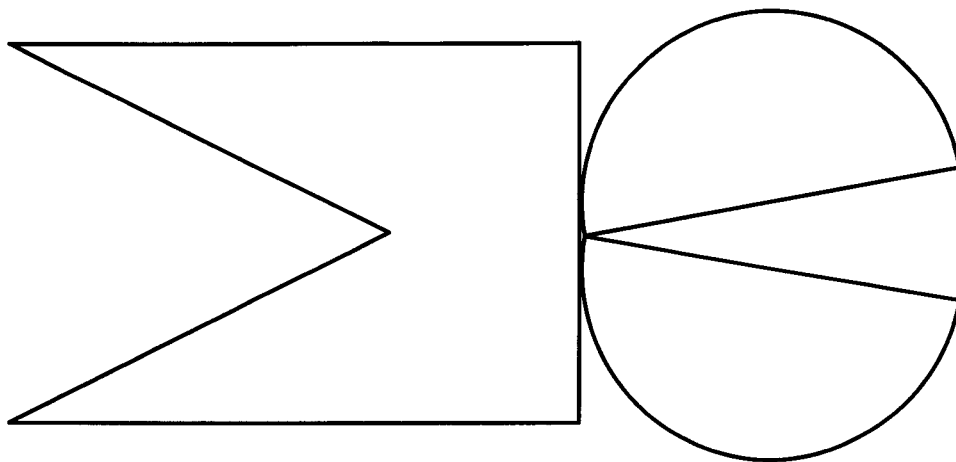
制作：都麦出版未来事業部

著作：ピグマリオン教育研究所

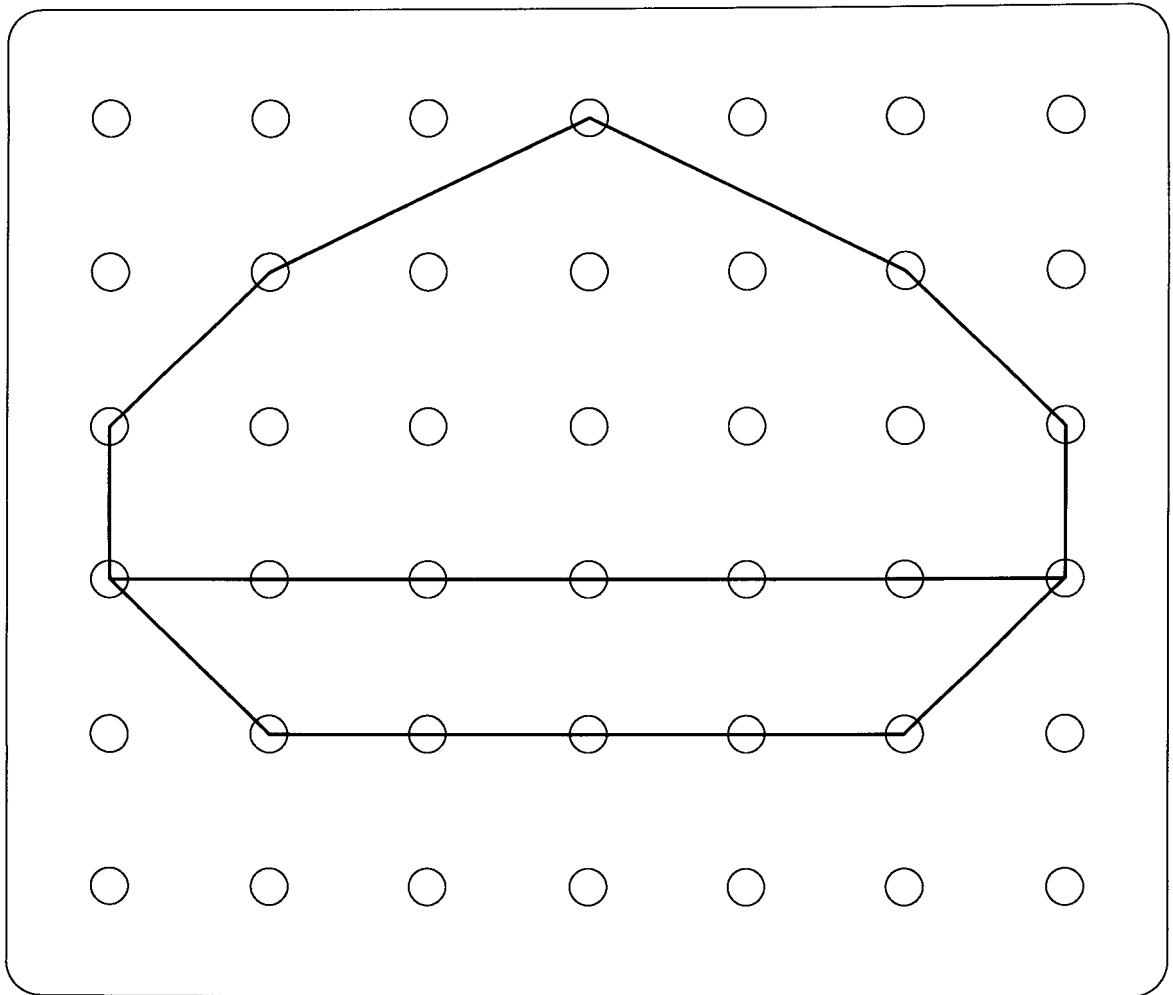
所長 伊藤 恭

	教具名称	テスト時間		チェックポイント
		制限時間	結果	
図形	色板	2分		わかりやすい図形から置いているかのチェック。時間がないので、元の形に直さなくてもよい。
	ひも模様	5分		直線は、いっぺんに作るようにさせて下さい。作る手順もチェックして下さい。
算数問題	計算問題 (たし算)	4分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・(1)は、<math>10+(1\sim 10)</math> のたし算能力のチェック。手で数えていないかのチェックもして下さい。</li> <li>・(2)～(4)は、<math>\langle 5+(1\sim 5) \rangle + \langle 5+(1\sim 5) \rangle</math> のたし算能力のチェック。</li> <li>・(5)(6)は、<math>9+\alpha</math> のたし算能力のチェック。</li> <li>・(7)(8)は、10以上の数に10以下の数を加えるたし算能力のチェック。</li> <li>・(9)(10)は、8や7を10にしてするたし算能力のチェック。</li> <li>・(11)(12)は、3つの数の計算問題ができるかのチェック問題。</li> </ul>
	計算問題 (ひき算)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・(13)～(16)は、<math>(10+\alpha)-5</math> のひき算能力のチェック。</li> <li>・(17)～(19)は、<math>(10+\alpha)-(8\sim 9)</math> のひき算能力のチェック。</li> <li>・(20)は、まず、1を引き、次に残りの2を引く、減減法を使えるかのチェック。</li> <li>・(21)(22)は、<math>(10+\alpha)-(10+\alpha)</math> のひき算ができるかどうかチェック問題。</li> </ul>
	文章問題	4分		必ず自分で問題を読むようにさせて下さい。式を書かせる必要はありません。自分で問題を読んで、読み終わったら瞬時に答えが出てくるようになっていませんか。式はいりませんが、答えに数名詞をつけているかはチェックが必要です。式が書けるものには、式を書かせてもよろしい。
能力チェック	折り紙展開	1分		問題の意味を知らせて、頭の中で切って開いた形を想像させて下さい。展開した図を書かさないようにすることが必要です。この問題は、イメージできる能力をチェックするものだからです。
	積み木の数	2分		構成把握能力や、合成分解能力など、数能力の基礎的能力をチェックする問題です。絶対に数えさせないようにして下さい。この問題を数えてするようでは、20までの数量感は育っていないと考えても間違いのないといえます。この能力を育成するには、《数の構成把握能力》の問題集を毎日1ページさせることが早道です。
	点描写	4分		計算問題や文章問題が正解なのに、この問題を間違えるものは、10までの数能力が本当の意味でついていないと判断できます。何度も消したり、斜めの線が間違ったりしているものは、毎日1題ずつ数週間のトレーニングをさせて正答率が高まれば、数えなくてもよい能力が育ちます。(ただし、数えることが改まらないものもあります。)
	多数判断	1分		この問題を数えて解答するものは、数量感がありません。計算問題、文章題ができていても、それは暗記の結果であって数能力がないので、その後の指導が困難になるでしょう。どうすればよいかは、ご相談下さい。
合計時間		23分		

☺ おてほんのうえに いろいろを のせてください。



☺ おてほんどおりの ものを つくりましょう。



◎ つぎの けいさんを しなさい。

(1)  $10 + 7 =$

(13)  $12 - 5 =$

(2)  $5 + 8 =$

(14)  $14 - 5 =$

(3)  $6 + 5 =$

(15)  $19 - 5 =$

(4)  $7 + 7 =$

(16)  $17 - 5 =$

(5)  $9 + 2 =$

(17)  $13 - 9 =$

(6)  $7 + 9 =$

(18)  $18 - 9 =$

(7)  $13 + 4 =$

(19)  $14 - 8 =$

(8)  $6 + 12 =$

(20)  $11 - 3 =$

(9)  $8 + 8 =$

(21)  $19 - 11 =$

(10)  $7 + 4 =$

(22)  $18 - 16 =$

(11)  $2 + 6 - 5 =$

(12)  $16 - 7 - 3 =$

◎ つぎの もんだいに こたえなさい。

- (1) ちえこさんは えほんを 9ページ よみましたが、まだ、7ページ のこっています。この えほんは なんページの えほん ですか。

こたえ

---

- (2) しらさぎは、かわで さかなを つかまえています。きのうは、7ひき、きょうは、5ひき つかまえました。あす、なんびき つかまえると、ぜんぶで、20ひきになりますか。

こたえ

---

- (3) はこの なかに、あかいビーズと あおい ビーズが あります。あかい ビーズは、15こ あります。あおい ビーズは、8こ あります。どちらの ほうが、なんこ おおい でしょうか。

こたえ

---

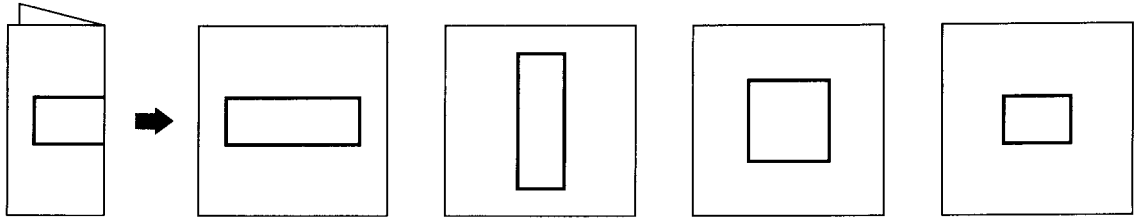
- (4) きょうには、18まい あった おりがみが、きょう、なんまいか つかったので、6まいに なって しまいました。きょう なんまい つかったのでしょうか。

こたえ

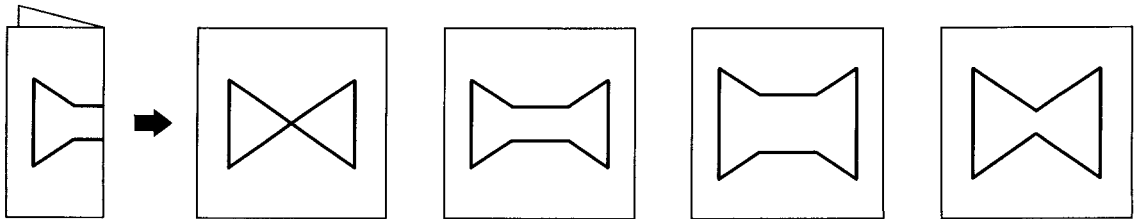
---

◎ ひだりのように おりがみを はんぶんにおって ふといせんのうえを  
ハサミできて ひろげると どんなかたちが できますか。  
みぎから ただしいのを みつけて ○をください。

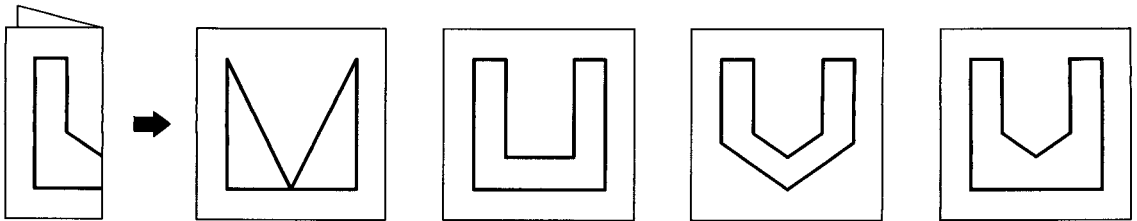
(1)



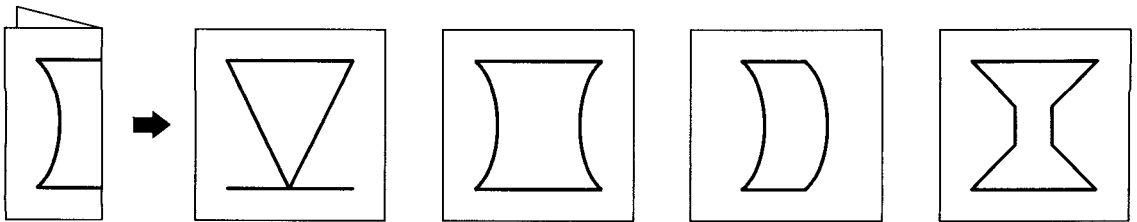
(2)



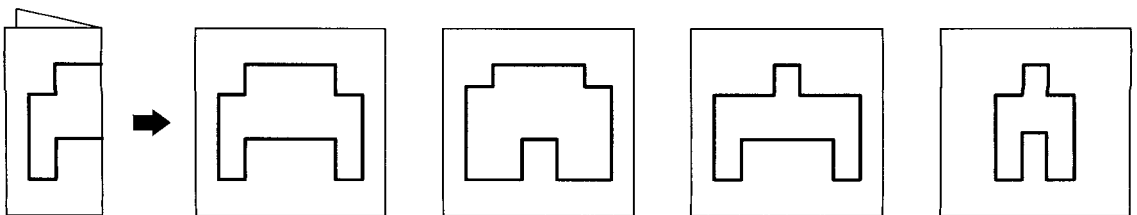
(3)



(4)

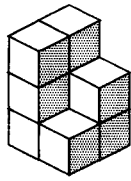


(5)

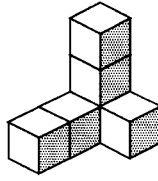


☺ したの つみきの かずを こたえなさい。

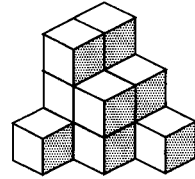
①



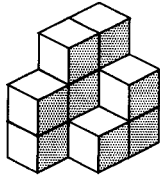

②



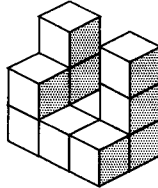

③



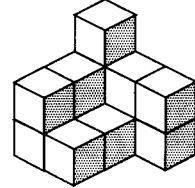

④



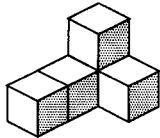

⑤



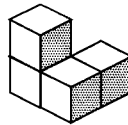

⑥



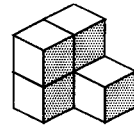

⑦



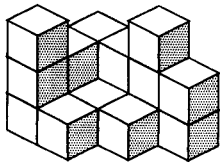

⑧



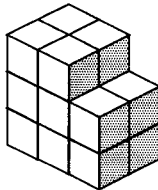

⑨



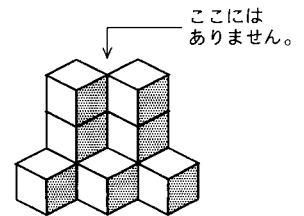

⑩



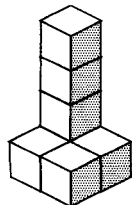

⑪



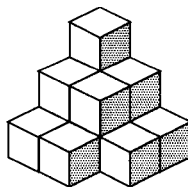

⑫



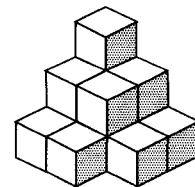

⑬




⑭

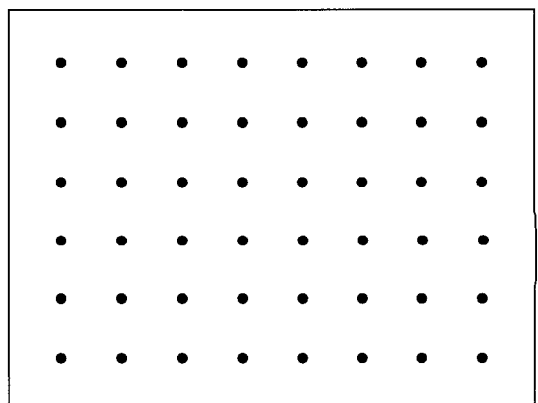
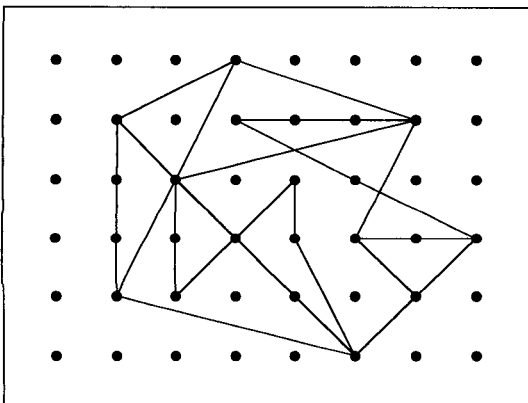
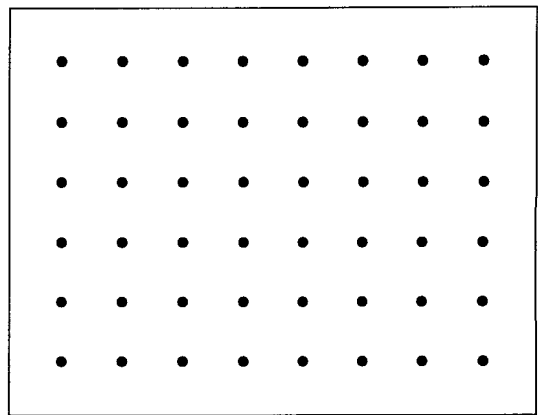
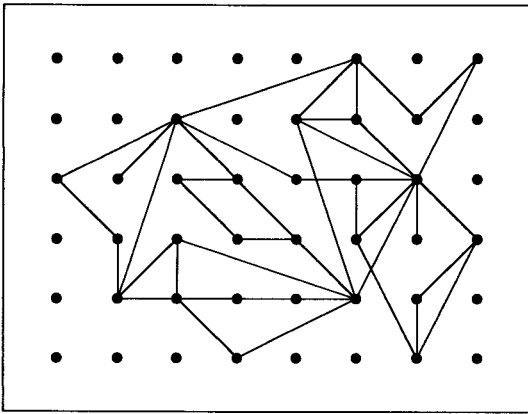
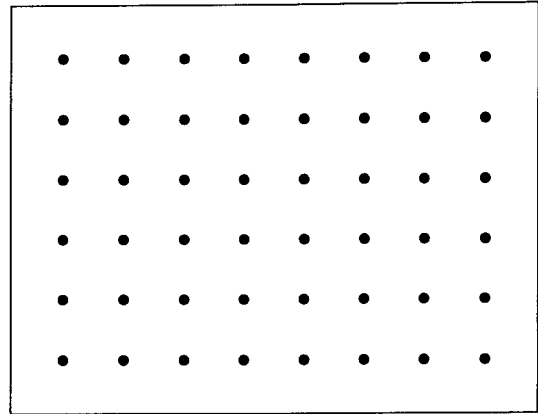
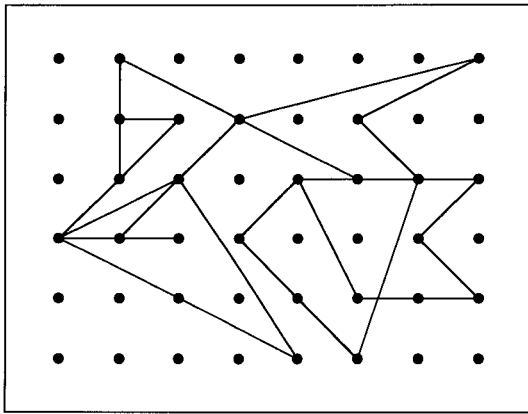



⑮



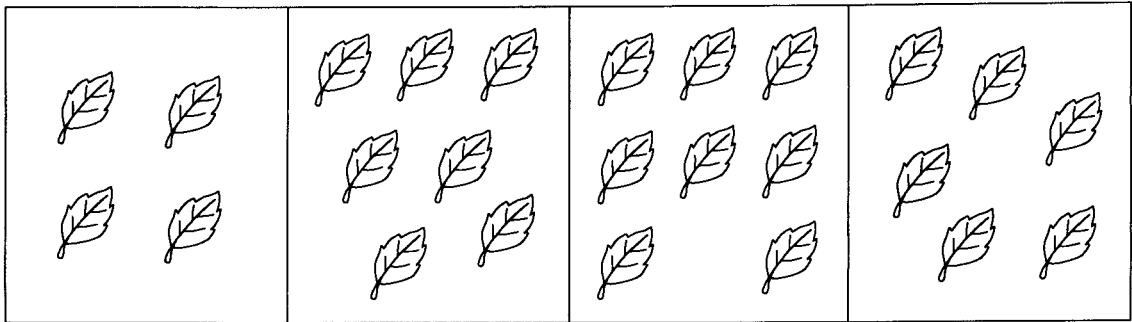


😊 てんをつないで ひだりの おてほんの かたちをかきなさい。

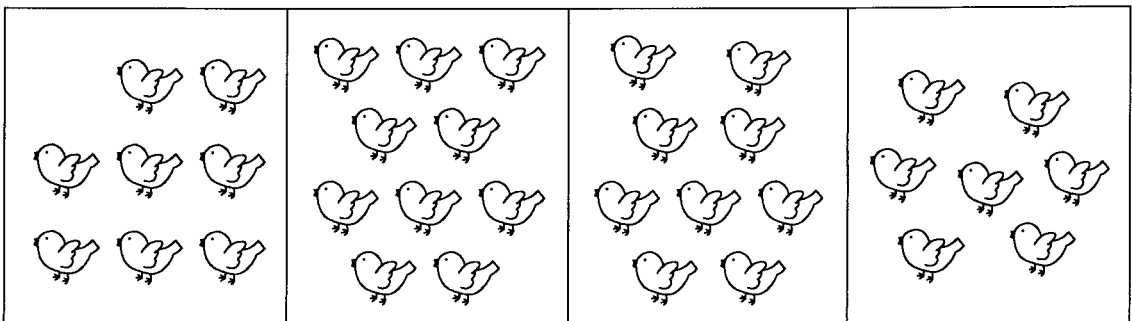


◎ 2ばんめに かずが おおい えに○、2ばんめに かずが  
すくない えに×をしなさい。

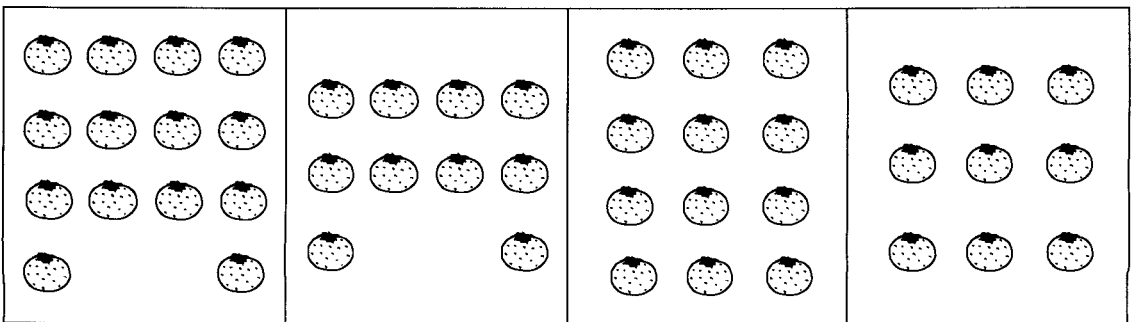
(1)



(2)



(3)



(4)

